

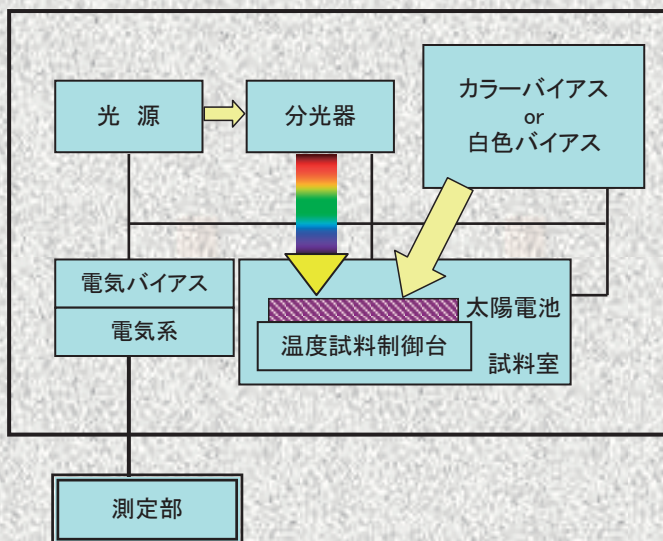
#### ～太陽電池評価用～

弊社独自の高效率回折格子分光器を採用。全ての機能を搭載した25mmビーム分光感度測定装置です。

#### ● 特長

- キセノンランプ／ハロゲンランプの2灯式により、測定波長範囲 300～2000nmを実現
- 白色バイアス / カラーバイアス標準搭載
- シリコン系、化合物系、多接合型の次世代太陽電池など、数種類の太陽電池に対応

#### ● 装置概要



光源からの光（キセノンランプ、ハロゲンランプ）は分光器により単色光となり太陽電池に照射されます。

試料位置での単色光強度および均一度は、値付けされた検知器により測定されます。

分光感度は、単色光を太陽電池に照射した時の出力電流を、エレクトロメータ（DC）により得ることができます。白色バイアスを使用して測定する場合は、ロックインアンプ（AC）により測定します。

多接合セルにおいては、カラーバイアスを照射することにより、各コンポーネントセルの分光感度特性を測定することが可能となります。

白色バイアス		カラーバイアス	
シリコン系	化合物系	多接合型	



写真はEIAラック特別仕様品

## ● 仕様

測定項目	分光感度 および 外部量子効率		
測定波長範囲	300～2000nm		
測定波長間隔	1, 2, 5, 10, 20nm		
被測定試料サイズ	最大 25×25mm		
単色光光源	キセノンランプ及びハロゲンランプ、照射面積：30×30mm		
白色バイアス	キセノンランプ、照射面積：30×30mm		
カラーバイアス	キセノンランプとフィルタの組み合わせによる	電気バイアス	自動制御
試料台	XYパルス移動台 / Z手動移動、試料固定用真空チャック付き		
	温度制御：電子冷却方式 温度範囲 15℃～ 50℃、温度安定度 ±0.1℃		
	試料接続：マニュアルプローバ × 2 / XLRコネクタ		
	基準検知器：手動切り替え		
形状	本体 570(W)×630(D)×1750(H) mm	重量	本体 200kg
測定制御	測定プログラム、デスクトップPC (Officeインストール済み)、パソコンラック組み込み		
電源	AC100V (50/60Hz)、1.5KVA × 2		
使用温度範囲	20～30℃	使用湿度範囲	相対湿度80%以下 (結露なきこと)

## ● オプション

カラーバイアス用フィルタ、プロービングスコープ

## ～ 分光感度測定装置 “ひのでシリーズ” ラインナップ ～

## S-9220 / ひので SR-2

シリコン系

化合物系

多接合型

白色バイアス

カラーバイアス



測定波長範囲：300～1700nm  
照射面積：170mm角

## S-9210 / ひので mini

シリコン系



測定波長範囲：300～1100nm  
照射面積：25mm角

※ 本仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります

**Soma** 株式会社 相馬光学

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井23-6

TEL: 042-597-3256 FAX: 042-597-3208

E-mail: sales@somaopt.co.jp

URL: <http://www.somaopt.co.jp>

販売代理店